

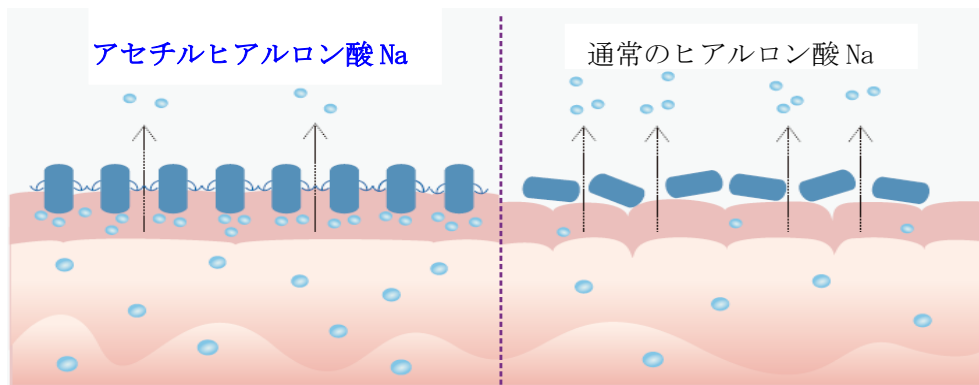
化粧品用原料 (スーパーヒアルロン酸Na)

アセチルヒアルロン酸ナトリウム SF2

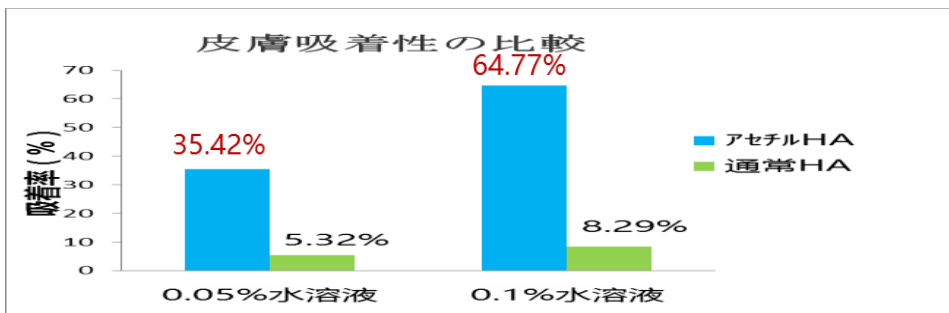
【表示名称：アセチルヒアルロン酸Na】

アセチルヒアルロン酸Naは通常のヒアルロン酸Naの2倍の保湿性を持たせることを可能にしました。ヒアルロン酸Naの水酸基の一部をアセチル基に置き換えることにより、疎水性と親水性の両方の性質を持たせることで、肌への吸着性を高め、高い保湿性、皮膚バリアーの修復、弾力アップなど優れた効果があり、それによりべたつきのないもっちりとした理想的な使用感が得られます。

最小入目 100g 推奨配合量：0.05~0.1%



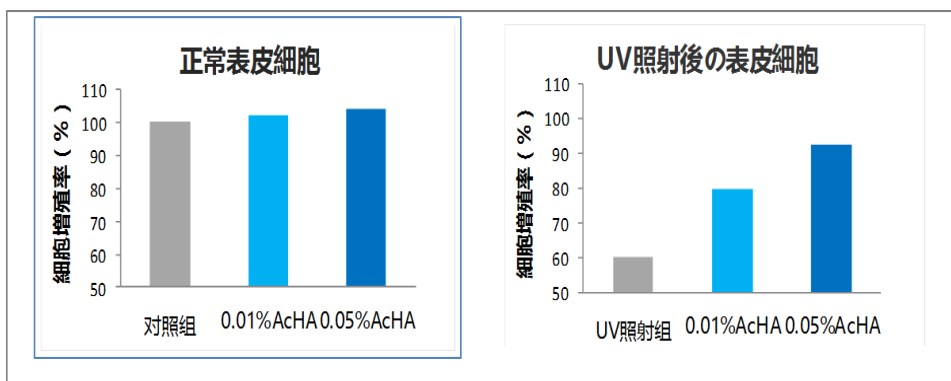
アセチルヒアルロン酸Naは水分蒸散を防ぎ、内部の水分を増やすことができ、角層へ浸透して柔らかくさせ、皮膚の内外両方に働きかけ、多量の水分を保持しながら効果的に肌にとどまり、しなやかな肌に導きます。



同じ濃度の水溶液を皮膚に200μlを塗布し、10分後に8mLの精製水で洗浄する。回収した洗浄液の含有量を測定し、皮膚に残留した各HA量を計算する。得られた結果を吸着性とする。

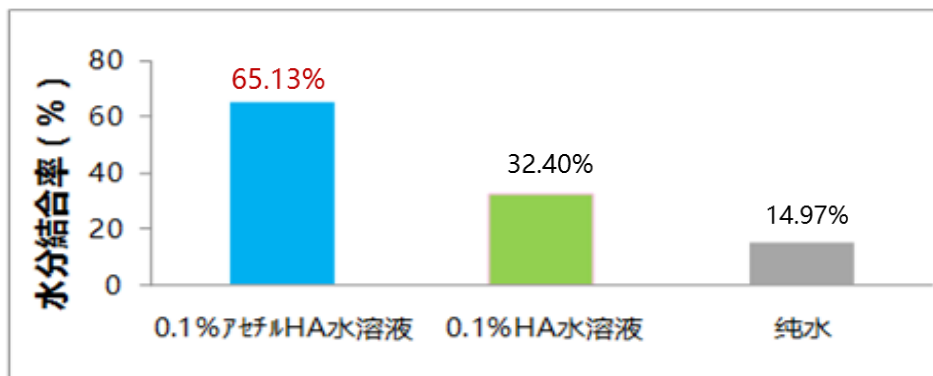
アセチルヒアルロン酸Naは優れた皮膚親和性を持ち、洗浄した後も皮膚に結合し、長時間にわたり保湿効果を発揮し、肌を柔らかくする効果があります。

UV照射後の表皮細胞促進作用



アセチルHAはUV照射後の損傷細胞を修復させ、角層バリアーを増強する作用もある。

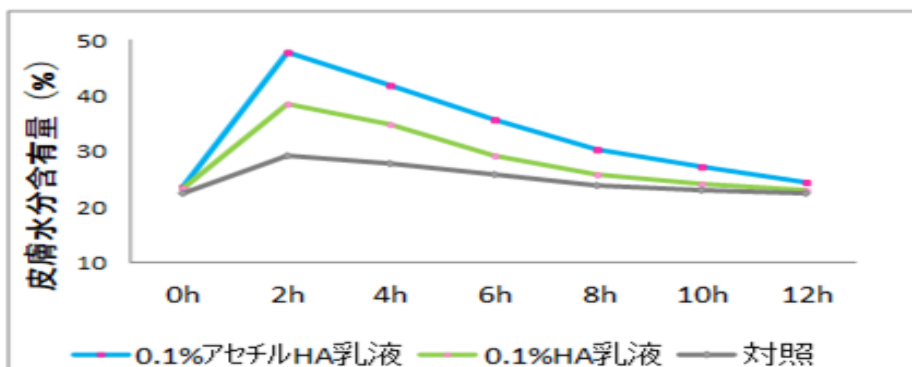
角層の抱水テスト



同じ濃度の水溶液を用い、乾燥後の水分損失量による水分結合率を測定する。

アセチルヒアルロン酸 Na の角層抱水能力は、通常のヒアルロン酸 Na の 2 倍であり、皮膚表面にも長時間とどまり、皮膚内外ともに優れた保湿効果を発揮する。

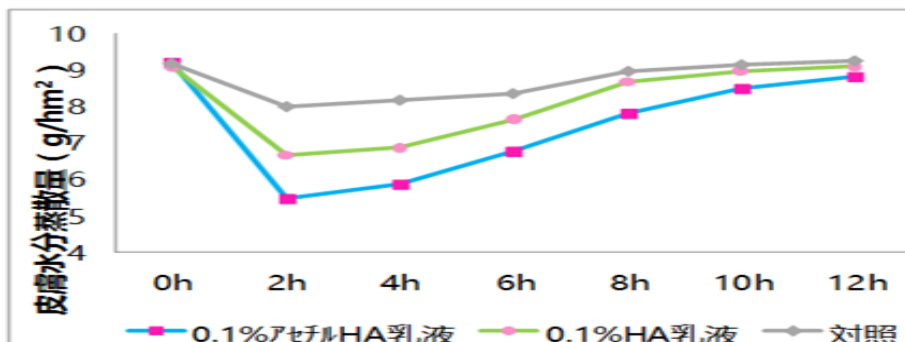
皮膚水分含有量テスト



被験者 30 名 (健康女性)
塗布 2 時間後、アセチル HA グループの皮膚水分含有量は 47.63%、通常 HA グループは 38.27%、対照グループは 29.13% である。アセチル HA が短時間に多量の水を抱え保湿効果が 12 時間続く事が示唆された。

装置 : Corneometer CM825

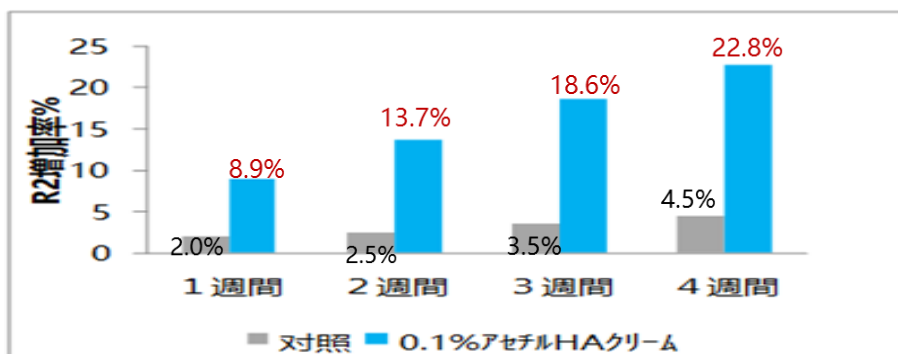
皮膚水分蒸散テスト



被験者 30 名 (健康女性)
塗布 2 時間後、アセチル HA グループの皮膚水分蒸散量が 40.5% 低減し、HA グループは 26.9% 低減した。アセチル HA の皮膚水分蒸散を防ぐ効果が 12 時間続く事が示唆された。

装置 : Tewameter TM300

皮膚弾力性テスト



被験者 30 名 (健康女性)
0.1%アセチル HA クリームを 4 週間使用した後に被験者の皮膚の弾力が増加し、もっちりふっくらした肌を実現。

装置 : MPA580

上記の結果から保湿性に優れており、加水分解ヒアルロン酸 Na、高分子ヒアルロン酸 Na、ヒアルロン酸クロスポリマー-2-Na、高分子プロテオグリカン S 等と組み合わせると相乗効果のある化粧品が出来ます。

*安定性、変色、相溶性、特許等は使用時に充分ご確認下さい。

許可なく転載、転用することを禁止します。サンプル依頼先 sin-ei@jade.dti.ne.jp